

事務事業チェックシート

事務事業No 585 事業名 市民スポーツ広場管理運営事業

[長期総合計画]

分野別目標	2	住みたいと選ばれる魅力があふれるまち
政策	5	郷土に誇りと愛着を育む文化・スポーツの振興と生涯学習の推進
施策	4	スポーツの振興
取組方針	1	生涯スポーツの振興

事業種別	継続		
事業期間	～ 永年		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画	和歌山市スポーツ振興計画		
担当課・担当課長・Tel	スポーツ振興課	小川 直寛	435-1364
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	総務費		
	項	文化スポーツ部		
	目	市民スポーツ広場費		
	大事業	市民スポーツ広場事業		
中事業	市民スポーツ広場管理運営事業			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か 市民スポーツ広場の管理運営業務を、指定管理者が、自らの創意工夫を活かし、利用者サービスの向上や、スポーツの振興、地域福祉の増進を図ることを目的とします。					全体事業概要 市民スポーツ広場の指定管理者に対し、管理運営に係る経費を支出します。また、市民スポーツ広場に必要な庁用器具や維持修繕に係る費用の支出、災害時の撤去訓練に要する委託料を支出しています。				
	事業内容	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
市民スポーツ広場の整備及び管理運営		市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営	市民スポーツ広場の整備及び管理運営

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	16,903	16,725	17,045	17,019	16,114	16,083	15,966	15,966	15,966	-
伸び率(%)	-	-	0.8%	1.8%	▲5.5%	▲5.5%	▲0.9%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	3,741	4,318	4,318	4,836	4,811	6,343	6,343	6,343	-
	正規職員以外									
	小計	3,741	4,318	4,318	4,836	4,811	6,343	6,343	6,343	-
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	2,800	2,708	2,684	2,506	2,616	2,408	2,545	2,545	2,545	
一般財源(税等)	14,103	14,017	14,361	14,513	13,498	13,675	13,421	13,421	13,421	
所要人数(人)	正規職員	0.50	0.57	0.57	0.61	0.61	0.6	0.8	0.8	
	正規職員以外									
主な予算内訳	体育施設管理運営委託料 14,946千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 スポーツ広場数	箇所	目標値	1	1	1	1	1
		実績値	1	1	1		
		達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%		
成果指標 利用者数	件	目標値	3,200	3,200	3,200	3,200	3,200
		実績値	2,792	2,445	2,145		
		達成度(%)	87.2%	76.4%	67.0%		
	人	目標値	83,874	84,293	84,293	84,293	84,293
		実績値	71,553	71,392	50,724		
		達成度(%)	85.3%	84.7%	60.2%		

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む		中長期的に取り組む	○	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>市民スポーツ広場は、(公財)和歌山市文化スポーツ振興財団が、指定管理者として、管理運営を行っています。当財団は、平成18年度から市民スポーツ広場の指定管理を行っており、使用者が安全・安心に施設を使用できることを第一に考え、市民スポーツの振興、スポーツの余暇活動の場として最良の状態で提供できるように心がけ、日々業務を行っています。</p>
見直し・改善内容	<p>施設の老朽化が進むことで修繕費用の増加が見込まれるため、適正な維持管理を行うための施策が必要である。</p>